

店舗一覧

明石市中央部	本店	明石市本町2-3-20	078(912)4567
	駅前支店	明石市桜町11-14	078(911)8181
	丸支店	明石市大蔵天神町4-7	078(912)0337
	林崎支店	明石市林崎町1-4-20	078(922)7431
明石市西部	西明石支店	明石市西明石南町2-14-7	078(923)1101
	市場支店	明石市藤江2029-1	078(921)3020
	大久保支店	明石市大久保町駅前2-1-7	078(936)2165
	井ヶ島支店	明石市大久保町江井島835-1	078(946)0623
	魚住支店	明石市魚住町錦が丘1-12-1	078(947)6799
二見支店	明石市二見町東二見887-1	078(942)1221	
加古川市・高砂市・播磨町	加宝本	加古川市加古川町寺家町311-3	079(422)6066
	古殿支店	高砂市神爪1-10-2	079(432)8711
	莊支店	加古郡播磨町南野添1-2-1	079(435)3270
三木市・小野市・加東市	三緑支店	三木市大村63-9	0794(82)5211
	が丘支店	三木市緑が丘町東2-9-1	0794(84)1231
	野神支店	小野市上本町237-2	0794(63)1135
	小天滝支店	加東市天神492	0795(47)1011
加東市上滝野支店	加東市上滝野2413	0795(48)2010	
神戸市東部	本魚支店	神戸市東灘区田中町3-3-3	078(431)1061
	山崎支店	神戸市東灘区魚崎南町7-7-7	078(411)3281
	六甲支店	神戸市灘区桜口町3-1-1-107	078(841)0141
	西灘支店	神戸市灘区岸地通4-4-15	078(802)1431
神戸市中央部	神戸支店	神戸市中央区小野柄通4-1-14	078(231)2731
		NTT賞合ビル1階(仮店舗)	
	神栄支店	神戸市中央区下山手通3-1-13	078(391)0222
	宇治川支店	神戸市中央区北長狭通7-3-5	078(341)4502
	兵庫支店	神戸市兵庫区浜崎通3-22	078(671)3443
	平野支店	神戸市兵庫区上祇園町4-4	078(361)0411
板宿支店	神戸市須磨区前池町3-4-1	078(735)6001	
神戸市北部	鈴蘭台支店	神戸市北区鈴蘭台北町1-9-1	078(591)1221
	ひよどり台支店	神戸市北区ひよどり台2-1-2	078(743)1621
	藤原台支店	神戸市北区有野中町1-9-14	078(982)2489
神戸市西部	垂水支店	神戸市垂水区神田町3-10	078(706)2222
	舞子支店	神戸市垂水区西舞子2-14-21	078(784)8171
	川谷支店	神戸市西区池上2-21-8	078(975)0571
	伊玉支店	神戸市西区王塚台7-96-1	078(928)6110
西宮市	西宮今津支店	西宮市今津出在家町1-6	0798(31)2489

〈にっしん〉

最新の決算 ミニガイド

● 2020年5月 ●

We will make a fresh step everyday.



彫画:伊藤 太一



日新信用金庫

LINE公式アカウント

@nisshin-shinkin



フリーダイヤル イコー ニッシンバンク
0120-15-2489
(受付時間)平日午前9時から午後5時まで
<https://www.nisshin-shinkin.co.jp/>

日新信用金庫

The Nisshin shinkin bank

ごあいさつ

平素は日新信用金庫に対し格別のご愛顧を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

2019年度の日本国内の景気は、大企業を中心に企業収益は高い水準で底堅く推移し、それに伴い企業の設備投資も緩やかな増加傾向にありました。また、雇用・所得環境が改善するなかで、個人消費について持ち直しの動きとなるなど、日本経済は全体として緩やかな回復基調が続いていました。しかしながら、米中貿易摩擦に始まり、消費税増税や暖冬の影響などが相まって先行き不透明感が増すさなか、年明け以降は新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって、世界貿易の縮小、内外の生産・物流の停滞、インバウンド需要の激減、失業者の急増、株式市場の大幅な下落など短期間で著しい悪影響が現出して、世界規模での景気悪化に陥りました。

地域経済の担い手である中小企業や小規模事業者の経営環境においても、人口減少や少子高齢化が加速しているほか、経営者の高齢化や後継者難、慢性的な人材不足といった構造的な問題を抱えるなかで新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け一層厳しさを増しました。

そうした中、当金庫の2020年3月末の預金残高は7,432億円、貸出金残高は3,444億円となり、当期純利益は、お陰さまをもちまして1,556百万円を計上することができました。心より御礼申し上げます。また、経営の健全性を示す自己資本比率は10.69%と十分な水準にあります。

決算の概況については、次ページ以降に分かりやすくグラフを用いてまとめておりますので、ご一読いただければ幸甚でございます。

政府の緊急事態宣言に伴う不要不急の外出自粛や休業要請等により、経済活動が大幅に抑制され、きわめて厳しい状況に直面しております。このような非常時にこそ〈にっしん〉は、お客さま第一主義を貫く地域金融機関として、より一層地域に密着し、お客さまの状況を親身になってお伺いし、資金繰りや既存融資の返済猶予といった伴走型支援を最優先に行うとともに、さまざまな課題の解決に向けてきめ細やかな支援に努め、地域社会の持続的発展に貢献できるよう一生懸命に取り組んでまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年5月

〈にっしん〉は便利になりました。

- 2019年10月より「にっしん通帳アプリ」を導入し、個人のお客さまを対象にスマートフォンで残高やお取引の内容を確認していただけるようになりました。
また、2020年2月より店頭窓口で「窓口受付支援システム」を導入し、簡単な操作とワンライティングで新規口座開設等に必要書類の作成ができるようになり便利になりました。

絆（地域とともに持続的発展を）

【子育て応援定期積金（夢すくすく）の取扱い

（2019年4月～2020年3月）



【明石市子育ておうえん定期預金の取扱い（明石市内の10店舗）

（2019年4月～2019年6月）
（2020年1月～2020年3月）

※定期預金獲得額の一定割合を明石市の「明石市子ども基金」へ寄付し、「こども夢文庫」等の運用に活用していただきます。



【神戸市子育ておうえん定期預金の取扱い（神戸市内の17店舗）

（2019年4月～2019年6月）
（2020年1月～2020年3月）



【〈にっしん〉地域おうえん定期預金（明石城築城400周年記念定期預金）の取扱い

（2019年8月～2019年10月）

※兵庫県を通じて明石城築城400周年記念事業実行委員会に寄付しました。



- 第59期リフレッシュサロン開講 全5回（2019年10月～2020年2月）
- にっしん経営塾を開催（三木地区）全5回（2019年10月～2020年2月）
※明石地区、神戸地区、三木地区順に取り組んでいます。
- 第11回明石公園/パタゴリレーマラソンに特別協賛し金庫選抜3チーム（30名）が参加（2019年11月）
- 「創業フェアはりま2019」を後援（2019年11月）
- B-1グランプリin明石に協賛（2019年11月）
- ※B-1グランプリin明石へボランティアの参加を行いました。
- ヴィッセル神戸サッカークリニックに特別協賛（2019年12月）
「ヴィッセル神戸サッカークリニック」をノエビアスタジアム神戸フットサルコートで開催。
※サッカーが大好きな少年少女が、ヴィッセル神戸の現役Jリーガーと触れ合い、スクールコーチの指導を受けました。
- 全営業店に南海トラフへの備え呼び掛けのため、ハザードマップを掲示・店頭備え置きを始めました。（2020年1月）
- 「創業フェアひょうご2020」を後援（2020年2月）
- 【ラジオ関西に番組協賛（番組名：魅力満載！海峽通信）】
- 【明石ケーブルテレビに番組協賛（番組名：もうひとつのガイドブック）】

● B-1グランプリin明石



● ヴィッセル神戸サッカークリニック



© VISSEL KOBE

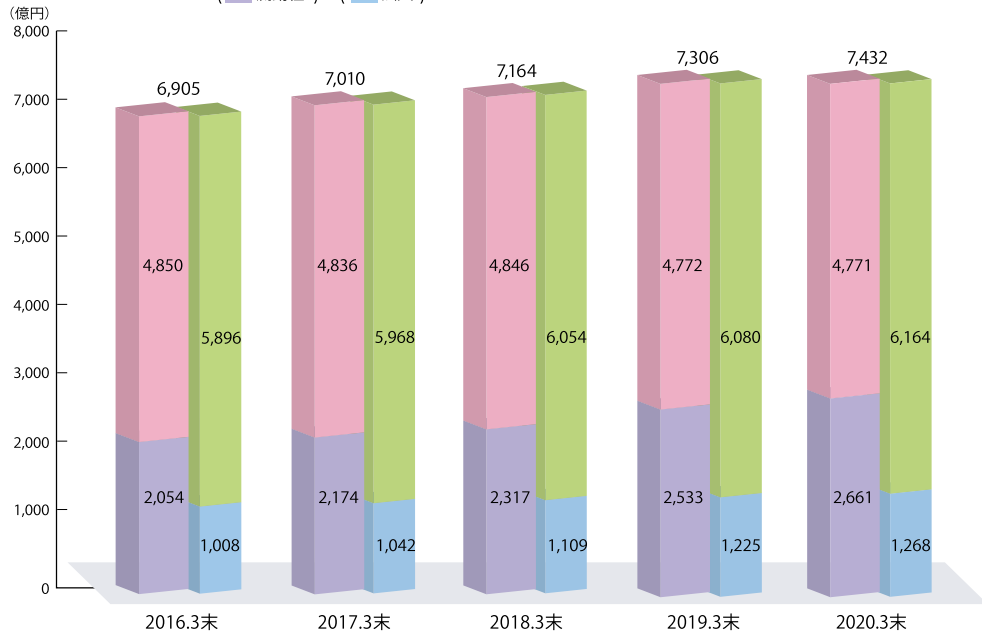
店 舗

- 神戸支店
2020年秋
オープン予定



（パース図）

〈預金〉



【預金】

預金は、2019年3月末に比べて126億円増加し7,432億円となり、期末預金残高は過去最高となりました。

内訳は、流動性預金が128億円増加し、定期性預金は1億円の微減となりました。法人預金は43億円の増加、個人預金は84億円の増加となりました。地域密着を重視した営業活動に取り組んだことにより、新たなお客さまも増えました。

低金利が続くなか、今後もできる限りの工夫をこらし、多くのお客さまに喜んでいただけるサービスの提供に努めてまいります。

【貸出金】

貸出金は、2019年3月末に比べて80億円増加し3,444億円となり、期末貸出金残高は過去最高となりました。保証協会保証付貸出は順調に増加しています。

また、新しいお客さまも増加しています。これは、地域取引シェアアップにつながる狭域活動が功を奏したことやお客さまのニーズや経営課題を金庫全体で把握し、解決に向けた付加価値の高いサービスを提供することが出来たためです。これからも地域の皆さまのお役に立てるよう、適切で円滑な資金の提供に努めてまいります。

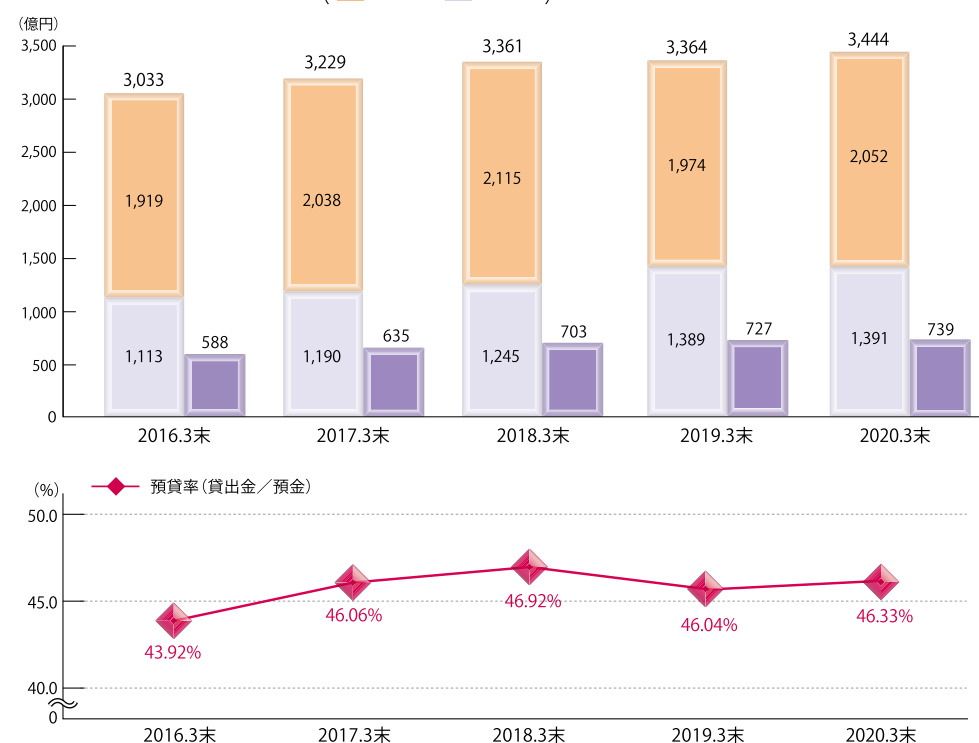
貸出金の増加に伴い預貸率も0.29ポイント増加しました。

【業種別構成比】

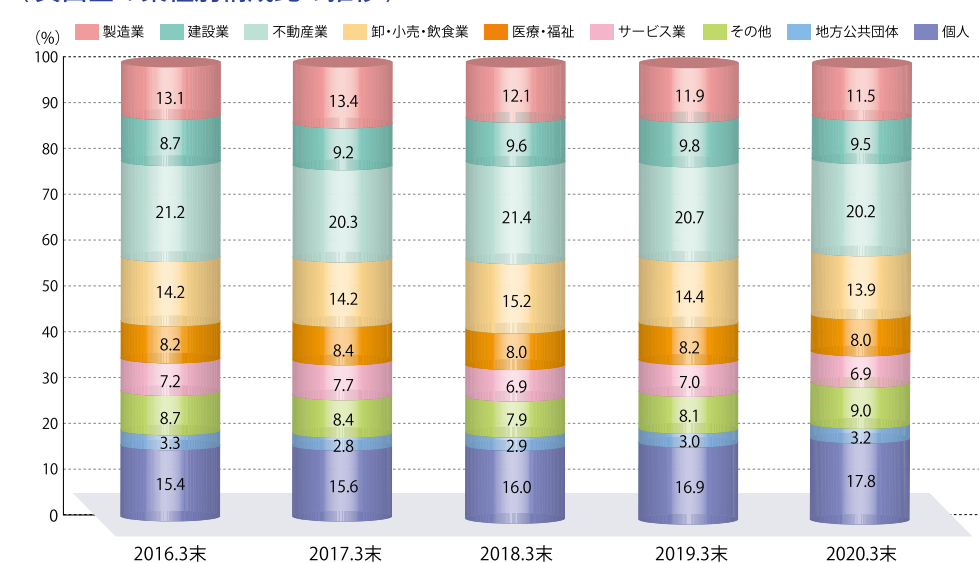
貸出金の業種別構成比の推移をみると、2019年3月末と比較し、個人が0.9ポイント増加し、卸・小売・飲食業、不動産業で0.5ポイント、製造業で0.4ポイント、建設業で0.3ポイントの減少となっています。

個人向けの貸出金は、住宅ローンの獲得を中心とした営業活動の強化により引き続き増加傾向にあります。

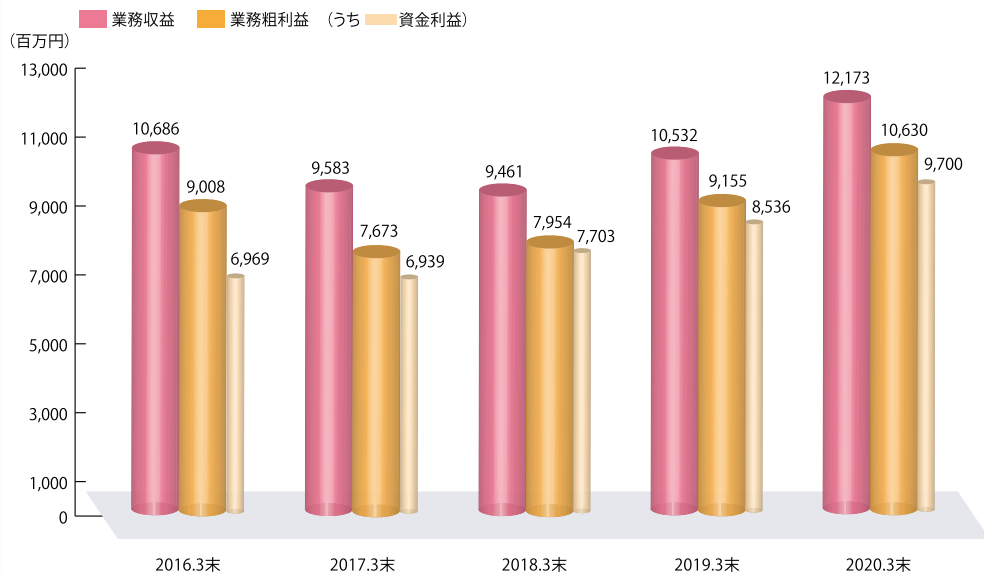
〈貸出金と預貸率〉



〈貸出金の業種別構成比の推移〉



〈業務収益、業務粗利益(うち資金利益)〉

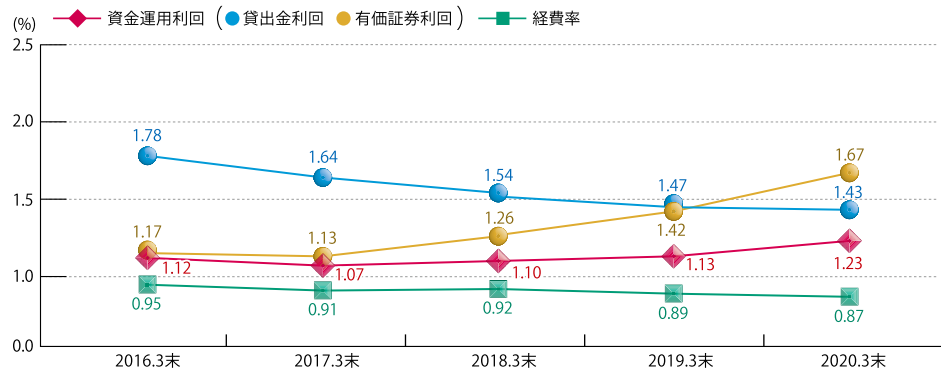


一般企業の売上に当たる業務収益(貸出金利息収入、有価証券等運用収入、役務取引収入等)は、貸出金利息収入や預け金利息収入が減少したものの、有価証券利息配当金収入や債券売却益の増加などにより、2019年3月末に比べて1,640百万円の増収になりました。

業務粗利益(業務収益-預金支払利息等の原価)は、業務収益の増収と預金利息などの原価の減少により、2019年3月末に比べて1,474百万円の増益となりました。

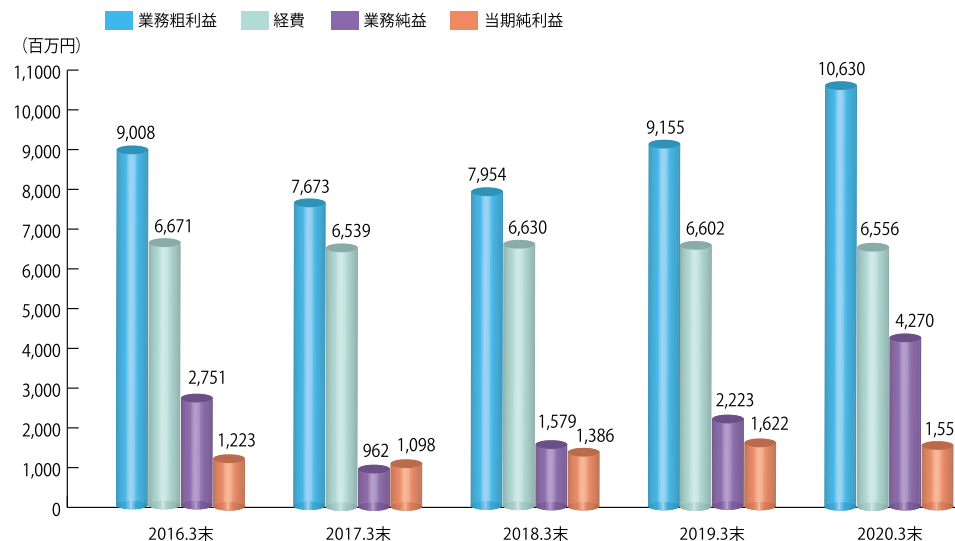
その結果、資金利益(貸出金と有価証券運用から発生する利益-預金支払利息)は、2019年3月末に比べて1,163百万円の増益となりました。

〈資金運用利回(貸出金利回+有価証券利回)、預金利回、経費率、利ざや〉



〈業務粗利益、経費、業務純益(業務粗利益-経費等)、当期純利益〉

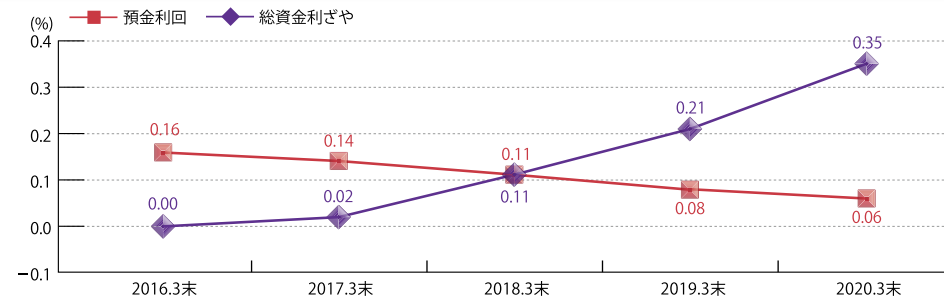
(参考)業務粗利益-(経費+一般貸倒引当金繰入額)=業務純益



経費は削減に努めた結果、2019年3月末に比べて46百万円減少の6,556百万円となりました。

業務純益は、業務粗利益の増益に加え、一般貸倒引当金が戻入れとなったことから、2,047百万円増益の4,270百万円となりました。

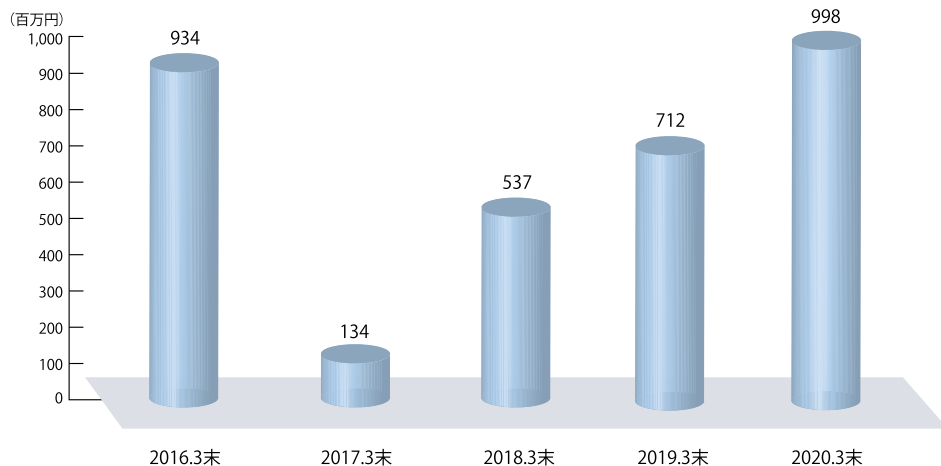
当期純利益は、業務純益が増益となったものの、個別貸倒引当金繰入額や株式等売却損など臨時費用が2019年3月末に比べて増加したことにより、65百万円減益の1,556百万円となりました。



資金運用利回は、市場金利の低下に伴い貸出金利回が低下しましたが、有価証券利回が上昇したことで1.23%と改善しました。

総資金利ざやは、資金運用利回りが改善し、預金利回りが低下したことから0.35%と改善しています。これからも収益力の更なる向上に努めてまいります。

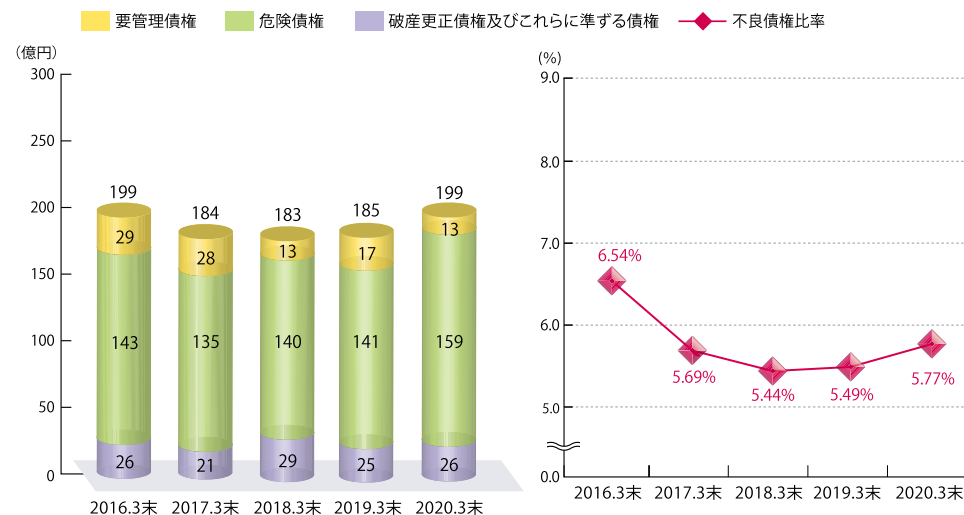
〈貸出金にかかる不良債権処理費用等*〉 *貸出金にかかる不良債権処理費用等は、一般貸倒引当金純繰入額、個別貸倒引当金純繰入額、債権償却額等の合計額です。



2020年3月末の不良債権処理費用等は、2019年3月末に比べて285百万円の増加となりました。これは大口未保全先に対して積極的な引当を実施するなど、不良債権の将来の発生を見越して、現時点で算定した損失見込額を引当したことによるものです。

今後も、貸出債権の不良化防止に向けて審査能力やコンサルティング能力の向上に努めるとともに、将来のためにも十分な引当を行ってまいります。

〈不良債権(金融再生法上の開示債権)の内訳と不良債権比率〉



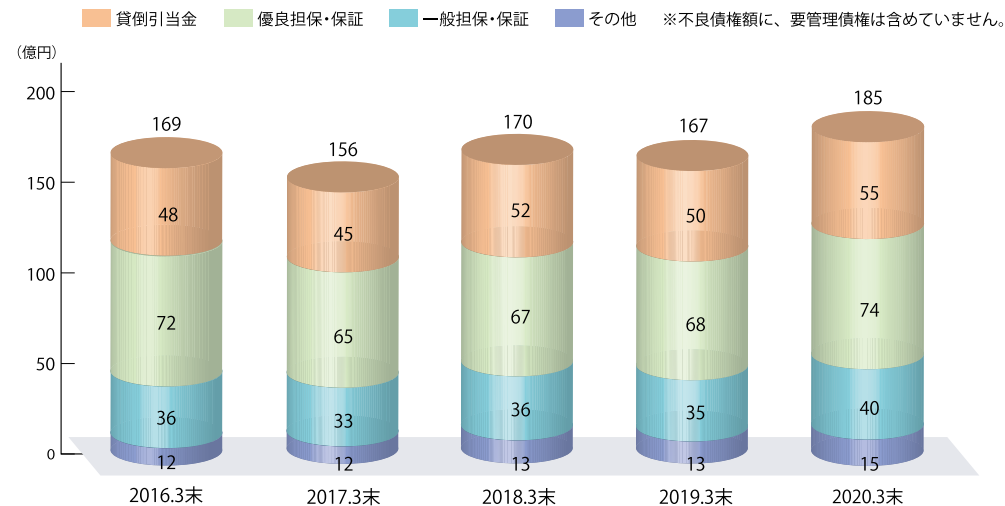
不良債権は、要管理債権、危険債権、及び破産更生等債権に分類されます。

2020年3月末の不良債権残高は199億円となり、2019年3月末に比べて13億円の増加となりました。また、不良債権比率は5.77%となり、2019年3月末に比べて0.28ポイント上昇しました。

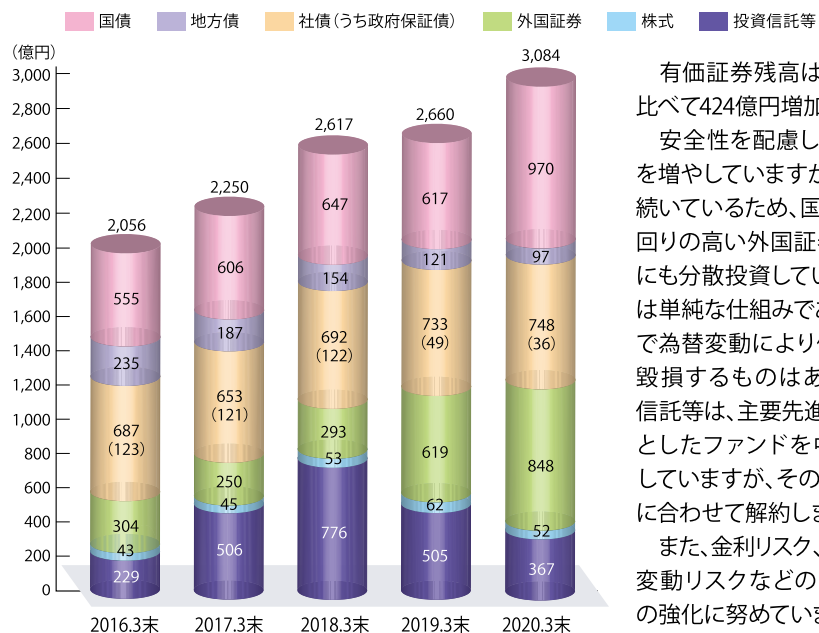
事業性評価や外部支援等を活用して、お客さまの経営改善に一体となって取り組み、不良債権の減少に努めてまいります。

〈不良債権(要管理債権を除く)の保全状況〉

2020年3月末現在の不良債権(要管理債権を除く)は185億円ありますが、その保全状況は右の通りです。貸倒引当金は55億円積んでいます。会計上55億円は損失処理済といえます。優良担保・保証(保証協会保証等)で保全されている額が74億円、一般担保(土地・建物等)・保証で保全されている額が40億円、合わせて115億円は回収が確実であると見込んでいる額です。残りの15億円は、これまでの回収実績等から見て回収可能と見込まれる額です。



〈有価証券の種類別保有状況〉

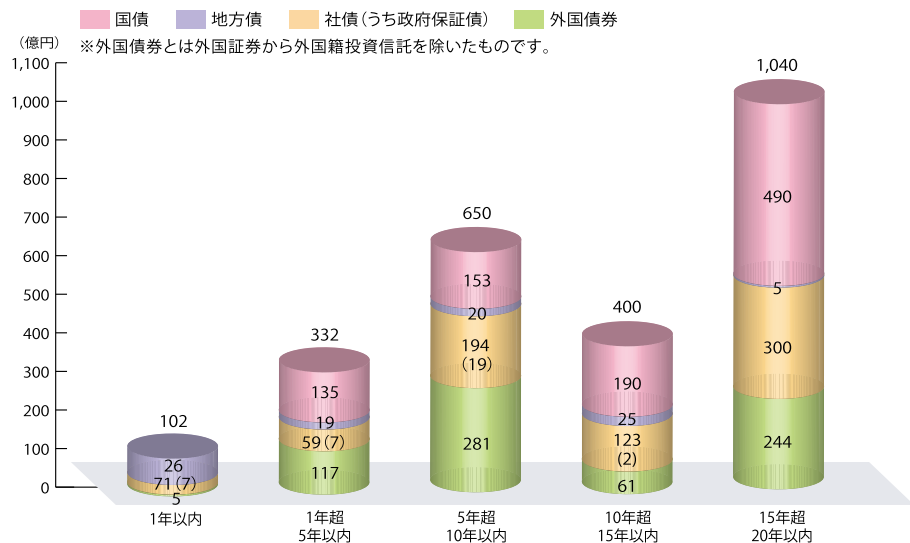


有価証券残高は2019年3月末に比べて424億円増加しました。

安全性を配慮して国債への投資を増やしていますが、低金利環境が続いているため、国内債に比べて利回りの高い外国証券や投資信託等にも分散投資しています。外国証券は単純な仕組みであり、全て円建てで為替変動により償還時の元本を毀損するものではありません。投資信託等は、主要先進国の国債を対象としたファンドを中心に分散投資していますが、その一部は市場動向に合わせて解約しました。

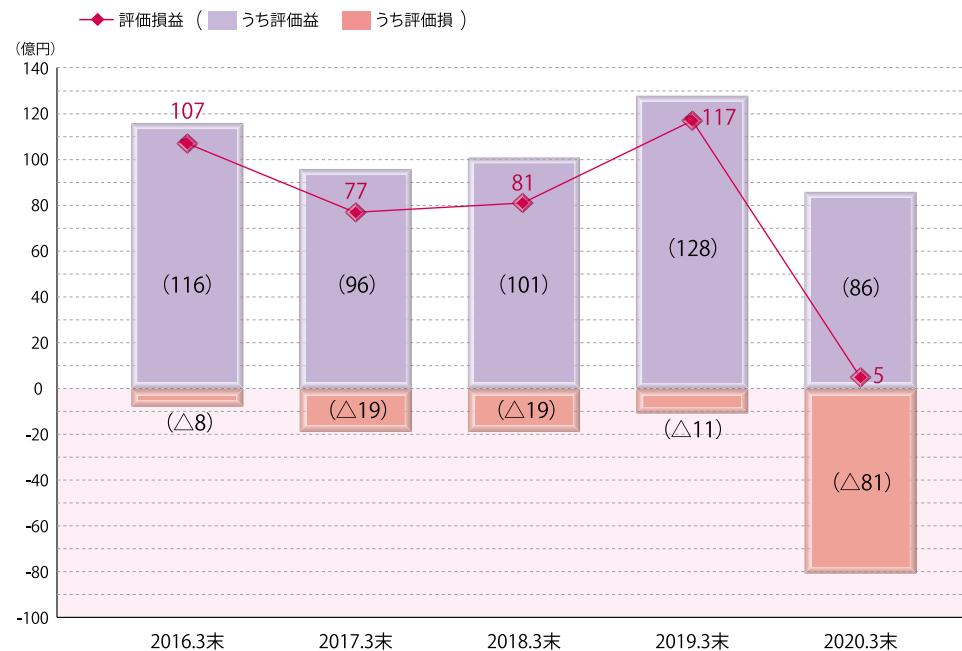
また、金利リスク、為替リスク、価格変動リスクなどのリスク管理態勢の強化に努めています。

〈債券〔償還までの期間別に見た残高〕(2020年3月31日現在)〉

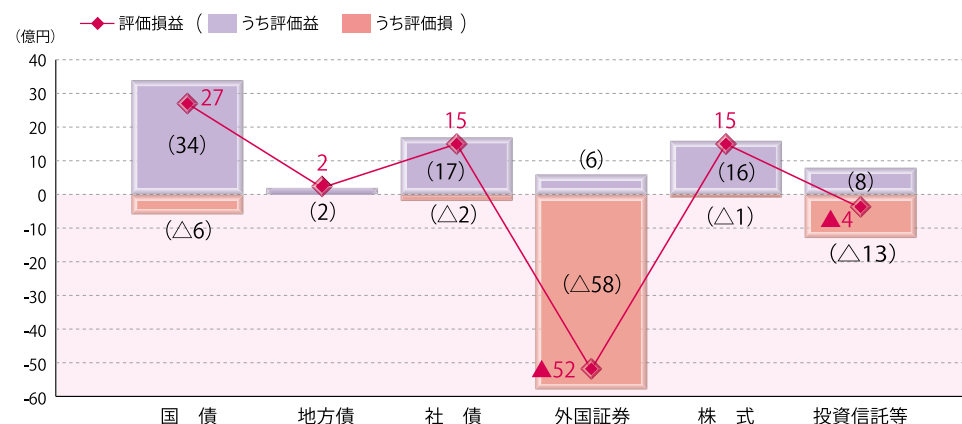


有価証券のうち株式及び投資信託等を除いた債券について、その償還までの期間別に保有残高を示したグラフです。期間10年以内の国債の利回りは0%付近もしくはマイナス金利であるため、期間10年超20年以内の国債、地方債、社債、外国債券にも投資しています。なお、期間20年超の債券への投資は行っていません。

〈有価証券の評価損益の推移〉



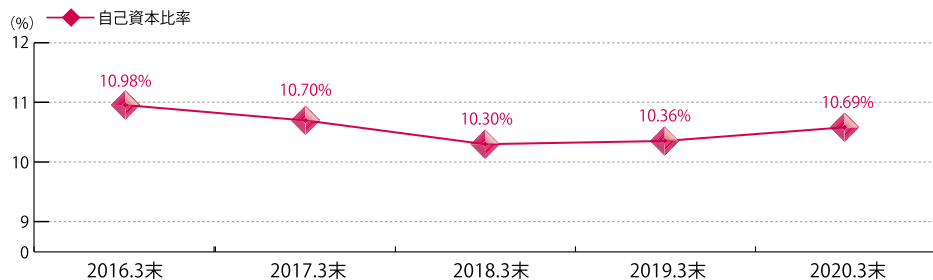
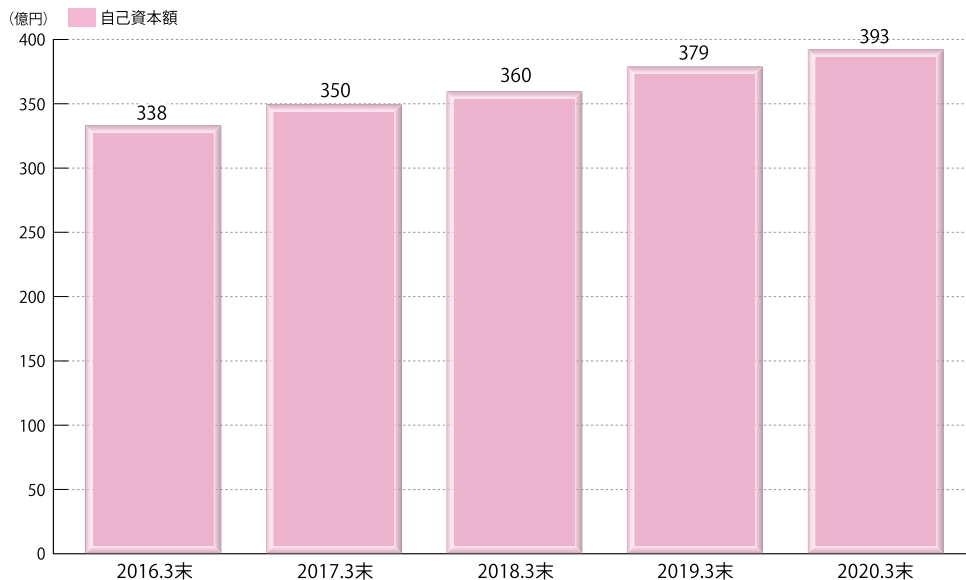
〈有価証券の種類別の評価損益(2020年3月31日現在)〉



2020年3月末の有価証券の評価益は86億円、評価損は81億円、有価証券全体で差引5億円の評価益となっています。2019年3月末に比べて112億円の大幅な減少となりました。これは新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大によって、債券価格及び株価が下落したためです。

外国証券は世界的な市場変動による金融資産の現金化の加速、期末の持ち高の調整の動きなどにより時価が大きく下落しました。株式及び投資信託等は一部売却により含み損を一部整理しています。

〈自己資本と自己資本比率（信用金庫単体）〉



(億円)

	2016.3末	2017.3末	2018.3末	2019.3末	2020.3末
リスクアセット	3,082	3,271	3,500	3,660	3,680

自己資本比率は、2020年3月末で10.69%となりました。

〈にっしん〉の自己資本比率は、自己資本の額が14億円増加したことから、2019年3月末に比べて0.33ポイント向上しました。国内基準である4%を大きく上回り、経営の健全性、安全性を十分に堅持していると考えています。

これからも、事業活動を通じて得る収益によって自己資本の充実を図ってまいります。

地域とともに（行事への参加）

2019年10月26日(土)
～緑が丘支店～

商店街で「緑が丘ハッピーハロウィン」が開催され、〈にっしん〉職員も参加しました。「トリック・オア・トリート」と唱える仮装した子どもたちにお菓子を配りました。



地元へ感謝（記念感謝デー）

滝野支店開店60周年



感謝デー実施日：2019年10月15日(火)、16日(水)

六甲支店開店70周年



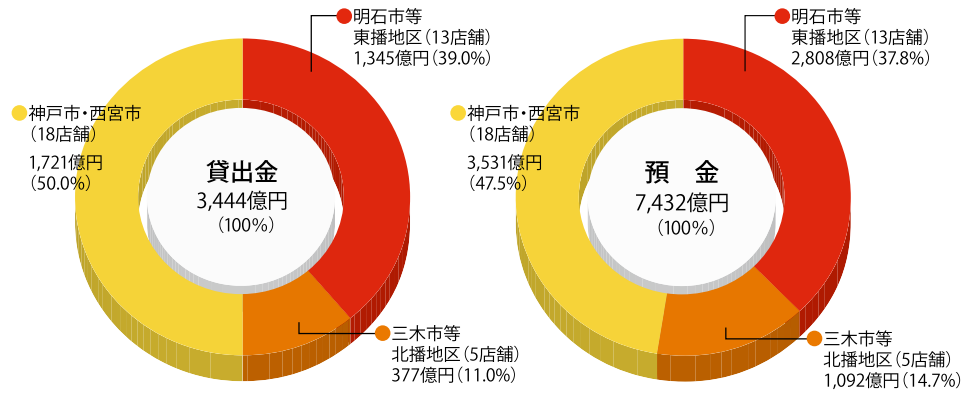
感謝デー実施日：2019年12月12日(木)、13日(金)

宇治川支店開店70周年

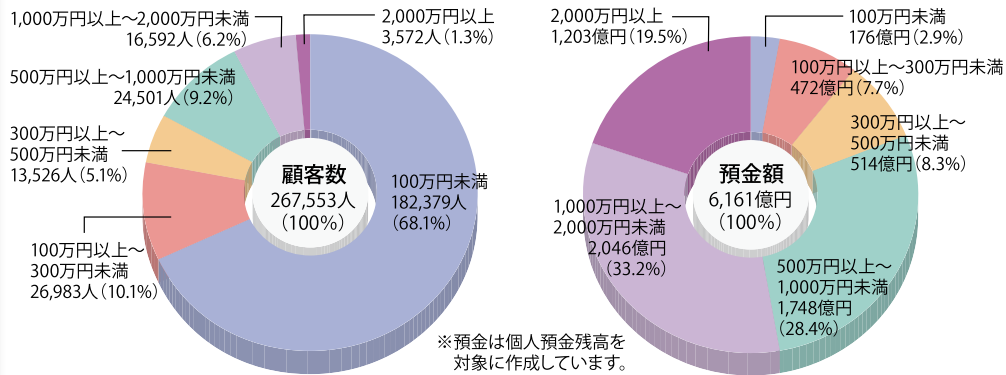


感謝デー実施日：2020年2月13日(木)、14日(金)

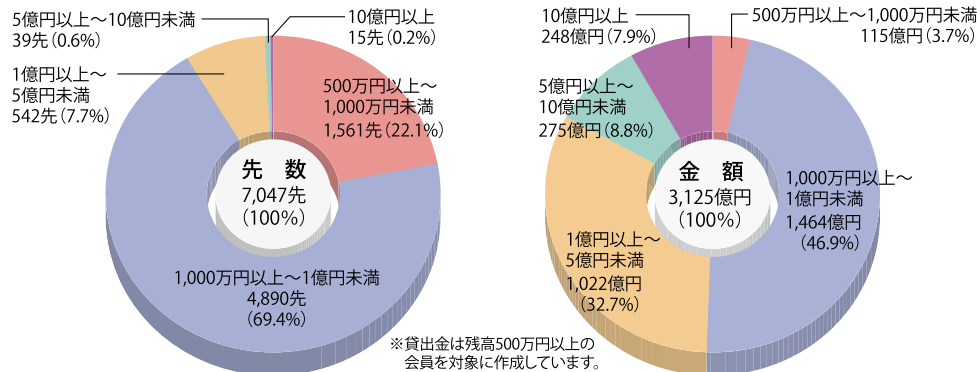
〈貸出金・預金の地域別構成〉 (2020年3月31日現在)



〈預金者のプロフィール〉〈個人預金の残高階層別に応じた顧客数と預金額〉 (2020年3月31日現在)



〈貸出先のプロフィール〉〈貸出金の残高階層別に応じた先数と金額〉 (2020年3月31日現在)



〈信用金庫の中での〈にっしん〉のシェア〉 (2019年9月30日現在)

